



【4月】

日	月	火	水	木	金	土
		1 休館日	2 ゆりかご	3	4	5 いっしょにおはなし会
6 朗読会	7	8 休館日	9	10	11	12
13	14	15 休館日	16	17	18 映画会	19 映画会
20	21	22 休館日	23	24	25	26
27	28	29 休館日	30 整理日			

【5月】

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 休館日
4 休館日	5	6 休館日	7 ゆりかご	8	9	10 としょかんのじかん
11	12	13 休館日	14	15	16 映画会	17 いっしょにおはなし会 映画会
18	19	20 休館日	21	22	23	24
25	26	27 休館日	28	29	30 整理日	31 こども落語会

みみずく

★としょかんのじかん（本館）

図書館のおはなし会が会員制になりました。従来のおはなしに加えて、としょかん探検やクイズ、工作会など、月ごとに違うイベントを行います。みんなといっしょに、楽しい時間をすごしましょう！

日時：初回5月10日（土） ※毎月、第2土曜日開催

午前10時30分～12時まで

場所：本館2階 視聴覚・講演室

内要：おはなし会・としょかん探検・クイズ

対象：5歳～小学3年生（定員30名）

申込：4月5日（土）から申込用紙、または図書館ホームページで受付開始します。



【あなたのイチ推し本】

今回、本を紹介していただくのは・・・

あおやま めみ
青山 芽未 さんです。

利用者の方のオススメ本を紹介してもらいます♪

『少年探偵響シリーズ』

秋木 真//作 しゅー//絵 KADOKAWA



響(主人公)と七音(小学生探偵)の協力と咲希(ミステリー大好きな女の子)のがんばりが、とても心にのこりました。最後のほうの炎の中から響と七音を助け出すシーンは感動しました。また、源馬さん(主人公の師匠)の存在感もすごかったです。静乃さんの情報収集能力が、すごい所など、それぞれのキャラクターの個性がでていて、とてもいい作品でした。ミステリアスで響が捜査の結末を言う所は自分も、その場にいるようで、おもしろいし何回でも読むことができる作品です。

豊岡市立図書館

☎ 0796-23-6151 (本館)

mail:toyolib@city.toyooka.lg.jp



スマホサイト



LINE



X



Facebook



Instagram

(旧 Twitter)

今月のテーマ展示

テーマにちなんだ本を展示しています

豊岡	アニバーサリー 今年、周年記念のモノや人に関する本を集めました。
城崎	空を見上げて 空や宇宙に関する本を集めました。
竹野	世界あちこちどんなところ？ 万博開催にちなみ、様々な国に関する本を集めました。
日高	チャレンジしてみよう はじめの一步 気持ちも新たに何か始めてみたくなる本を集めました。
出石	あつまれ！豊岡市立図書館 普段は本館や他の分館にある本を取り寄せました。
但東	嘘にご用心！ エイプリルフールにちなみ、嘘に関する本を集めました。

出石

『余命一年、男をかう』

吉川 トリコ // 著 講談社

趣味は節約の唯。余命一年を宣告され、むしろほっとしていると、ピンク頭のイケメンホストにお金の無心をされ…。

お金の心配や、将来の不安は尽きないもの。解決にはなりません、こんな生き方もいいと思える1冊です。



一部紹介

『俺達の日常にはバッセンが足りない』 三羽 省吾 // 著 双葉社

『ジュニア空想科学読本』 柳田 理科雄 // 著 KADOKAWA

『シェーラひめのぼうけん魔神の指輪』

村山 早紀 // 作 佐竹 美保 // 絵 童心社



テーマ別ブックリスト

こちら図書館情報局 ~目指せ図書館マスター~

『いこいの間』&『いこいの庭』のご案内 (本館)



『いこいの間』は、おしゃべりや飲食が可能で、休憩したい時など、どなたでも自由にご利用いただけます。また、講演や作品展示など、市民・団体の発表の場としても、ご利用いただけます。

『いこいの庭』は、芝生やウッドデッキでゆったりとした時間を過ごせるスペースです。館内の本や雑誌を読むこともできます。テーマごとに集めた本と、レジャーシートをバスケットに入れて、カウンター横に並べています。ご利用の際はカウンターに、お申し出ください。同様に、書架にある本や雑誌を外で読みたい時もカウンターへお声がけください。



今日は何の日？

4月13日

喫茶店の日

1888年のこの日、東京に日本初の喫茶店「可否茶館(かひいさかん)」が開店したことを記念して制定。

出典:『衣・食・住の記念日事典』

『喫茶とまり木で待ち合わせ』

沖田 円 // 著 実業之日本社

自分の生き方に迷ったとき、街の片隅にある「喫茶とまり木」を訪れてみませんか。それぞれの人生を温かく紡ぐ連作短編です。



イラスト協力 WANPUG